

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

## 安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

<b>⚠ 危険</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。
<b>⚠ 注意</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、および物的損害だけの発生が想定される場合。

- お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。
- ⚠ 気をつけていただく内容です。
- ⊘ してはいけない内容です。
- ❗ 実行しなければならない内容です。

なお、**⚠ 注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

## ■施工上のご注意

<b>⚠ 注意</b>	
<b>⚠</b>	本製品は、ブレーカではありません。従って過電流での自動引外しは行いません。
<b>⊘</b>	高温・多湿、じんあい、腐食性ガス、振動、衝撃などの異常環境に設置しないでください。感電、火災や動作しないおそれがあります。
<b>⊘</b>	圧着端子接続の際、圧着端子を裏向きに締付けしないでください。端子部の破損や火災の原因になります。
<b>❗</b>	電気工事は、有資格者（電気工事士）が行ってください。
<b>❗</b>	配線作業は、上位ブレーカを「OFF」にし、電気がきていないことを確認して行ってください。感電のおそれがあります。
<b>❗</b>	端子カバーに貼ってある保護シートは、取付け時に剥がしてください。火災のおそれがあります。
<b>❗</b>	端子カバーはすべての端子部溝に入れてください。感電のおそれがあります。

封印する場合は、ワイヤ等が充電部に触れないようにしてください。感電のおそれがあります。

補助ハンドルは、本体ハンドルの中央付近に差込んでください。けがをするおそれがあります。

ごみ、コンクリート粉、鉄粉、虫などの異物および雨水などが製品内部に入らないように施工してください。火災や動作しないおそれがあります。

電線接続の際、端子ねじを確実に締付けてください。火災の原因になります。

**適正締付トルク**

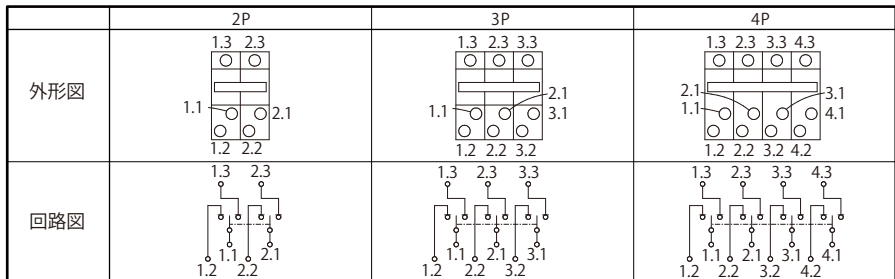
ねじの呼び	M5	M6	M8 (なべ小ねじ)	M8 (六角穴付ホルト)
締付トルク N・m	2.0～3.0	4.0～5.0	5.5～7.5	8.0～13.0

## ■使用上のご注意

<b>⚠ 危険</b>	
<b>⊘</b>	端子部に触れないでください。感電のおそれがあります。

<b>⚠ 注意</b>	
<b>❗</b>	保守・点検は、専門知識を有する人が上位ブレーカを「OFF」にし、電気がきていないことを確認して行ってください。感電のおそれがあります。

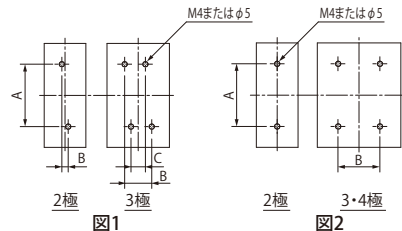
## ■回路図



## ■取付寸法

図1参照	寸法 mm										
	DS32	DS33	DS62	DS63	DS64	DS102	DS103	DS104	DS202	DS203	DS204
A	60	60	81	81	81	95	95	95	120	120	120
B	4.5	29	—	30	60	—	35	70	—	47	94
C	—	20	—	—	—	—	—	—	—	—	—

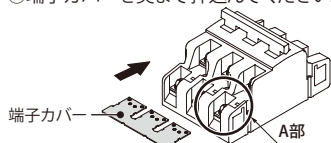
- DS32,62,102,202は上下2カ所の取付け
- DS33,63,64,103,104は対角2カ所の取付け
- DS203,204は4カ所の取付け



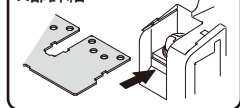
## ■端子カバー使用方法

### 取付け

- ①端子カバーを端子部溝に挿入してください。
- ②端子カバーを奥まで押込んでください。



### A部詳細

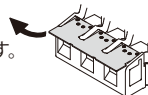


### ご注意

- 端子カバーに貼ってある保護シートを剥がしてから取付けてください。
- すべての極の端子部溝に端子カバーを挿入してください。

### 取外し

端子カバーを斜め上に引張ると外れます。



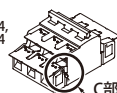
### 封印

端子カバーと筐体穴にワイヤ等を用いて封印してください。

DS32,33



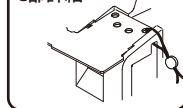
DS62,63,64,  
DS102,103,104,  
DS202,203,204



### B部詳細



### C部詳細

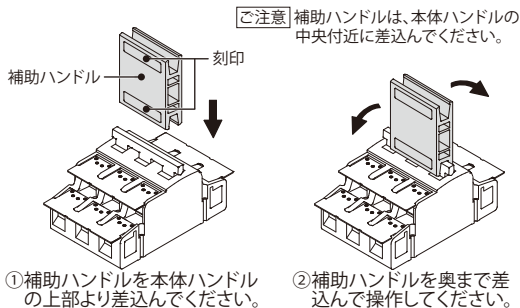


## ■補助ハンドル使用方法※

- DS62,63,64をご使用の場合  
補助ハンドルの刻印 **60A** 側を本体ハンドルに差込み、操作してください。
- DS102,103,104,202,203,204をご使用の場合  
補助ハンドルの刻印 **100A・200A** 側を本体ハンドルに差込み、操作してください。

適用機種	補助ハンドルの刻印
DS62,63,64	<b>60A</b>
DS102,103,104 DS202,203,204	<b>100A・200A</b>

※DS32,33は補助ハンドルを付属しておりません。



①補助ハンドルを本体ハンドルの上部より差込んでください。

②補助ハンドルを奥まで差込んで操作してください。

## ■付属品

- 端子カバー 3コ
- 補助ハンドル※1 1コ
- 取扱説明書(本紙) 1部
- 取付ねじ 各2本 (DS203,204は各4本)
- 丸木ねじ3.8×40
- +3点セムスナベコねじM4×35
- 定格ラベル 1枚
- 中性極ラベル※2 1枚

※1.DS32,33は補助ハンドルを付属しておりません。

※2.単相2線、単相3線、三相4線式回路に使用する場合、中性極の表示としてご使用ください。

施工業者名	
TEL	施工年月日 年 月 日

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。  
また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。  
この説明書の内容は2013年12月現在のものです。

C905957003